

# IRG テクノロジー、メディア・通信及び生活科学 週間市場調査

2004年8月15日から2004年8月21日の週

## 目次

### 週間ハイライト

国際	2
韓国	2
中国	3
台湾	4
シンガポール	4
フィリピン	4
米国 / カナダ	4
欧州	5

この文書は情報提供を目的としており投資助言とはみなされませんし、またこの文書で言及されている会社の証券の購入や売却を推奨しているともみなされません。IRG Limited, f/k/a iReality Group Limited, 及びその関係会社はこの文書に記載されている情報の正確性や完全性についていかなる表現もいたしません。

# IRG テクノロジー、メディア・通信及び生活科学 週間市場調査

2004年8月15日から2004年8月21日の週

## 週間ハイライト

### 国際

#### インターネット

- **アマゾン・ドット・コムは中国のオンライン小売のジョヨ・ドット・コムを7500万米ドルで買収。** ジョヨは書籍、楽曲、映画、玩具を販売。アマゾンにとりジョヨは世界で7番目のウェブサイト。
- **電子メールで拡散しているコンピューター・ウィルスはウィルス作成者と迷惑メール送付者が協力し高度化している。** 電子メール12通に1通が何らかのウィルスに感染している。

#### ソフトウェア

- **マイクロソフトのウィンドウズ XP サービス・パック2 (XPSP2) を搭載すると既存アプリケーションが作動しない場合がある。** ビジュアル・スタジオ、NET、SQL、シマンテック等が作動しない。
- **コンピューター・ハッカーも時代に対応して生存している。** ある通信会社は800メガバイトのソース・コードを盗難された。ウィルスのためクレジットカードを利用できない大型小売店もある。

### 韓国

#### インターネット

- **韓国ヤフーは不動産情報を価格データに追加。** 韓国ヤフーは韓国第四位の玄関サイトで昨年の売上高は4330万米ドル。純利益は950万米ドル。市場がほぼ飽和状態のため新サービスを追加した。

#### モバイル/無線通信

- **韓国通信金融決済機関は携帯電話とPDAで送金、料金支払い等ができる携帯バンキング・サービス試験を開始。** 携帯電話の番号だけで口座の詳細は知らなくても他行への送金が可能。
- **韓国の携帯電話製造会社は第二四半期に売上を伸ばす。** サムスン電子とLG電子の売上はそれぞれ91%及び88%増加した。北米からの需要が急増したため。南米からの新規需要も寄与している。
- **携帯電話運営会社のSKテレコムは米国のチップセット(数個の集積回路の集合体)製造のSiRF'sテクノロジーとGPSを共同開発。** SKはSiRF'sのGPS技術を利用したサーバーを独占的に販売。

#### 通信

- **韓国政府は携帯電話運営会社で首位のSKテレコムの電話料金値下げを決定。** 9月1日から携帯電

# IRG テクノロジー、メディア・通信及び生活科学 週間市場調査

2004年8月15日から2004年8月21日の週

話料金、固定電話から携帯電話への料金を下げる。SK には1億9220万米ドルの減収要因。

## 中国

### ソフトウェア

- 北アジアの政府は連携してリナックスを推進しマイクロソフトのウィンドウズに対する依存度を低下させる。中国、日本、韓国は共同でリナックスを基本としたソフトウェアを開発している。
- 中国政府はソフトウェア購買方針を策定。中央政府及び政府関連企業が購買するソフトウェアの本土作成比率を発表する。一説には50-70%は本土企業作成ということになるとも言われている。
- 独立系保存用ソフトウェア最大手のベリタス・ソフトウェアは中国本土で新たに投資と提携を計画。9月にエンジニア25人で北京に研究開発所を開設する。ベリタスは中国国内では第二位。

### ハードウェア

- パソコン製造世界最大手のデルは競争激化のため中国での低価格パソコンに見切りをつけ中国での成長目標を下方修正。中国は世界の成長率の3倍としていた目標を2倍に修正した。

### モバイル/無線通信

- 世界一の携帯電話製造企業ノキアは中国における6月の売上高で最大の競争相手であるモトローラを追い抜く。市場占有率は15.5%と14.1%。中国市場は年率19.3%で成長している。
- ユニテック・ネットワークスは核となるシステム統合業務が急減し無線ブロードバンド機器製造業者に変身。携帯電話運営6社と固定回線運営4社がシステム統合用設備投資を減少させたため。
- 世界最大のテレビ製造会社であり携帯電話製造会社でもある TCL は香港の携帯電話運営会社の上場認可を得たと発表。上場されるのは TCL コミュニケーションズで最大30%が公募される。
- チャイナ・モバイルはコンゾン・ドット・コムが音声双方向通信(IVR)に違反したため罰する。コンゾンは来年6月末迄新規製品とサービスを供給できない。売上高に与える影響は小さい。
- チャイナドットコムの携帯電話用アプリケーション業務部門である Go2joy はチャイナ・モバイルからの制裁処置を受ける。チャイナ・モバイルは Go2joy を含む22社に制裁処置を課した。
- 簡易メッセージ・サービス(SMS)販売促進に対する取り締まり強化でテンセント・ホールディングの利益率は横這い。第三四半期利益率は42%で昨年第二四半期の48%に比較し低下する見込み。

IT

# IRG テクノロジー、メディア・通信及び生活科学 週間市場調査

2004年8月15日から2004年8月21日の週

- **中国は最新技術を導入するため IT セキュリティ市場を更に開放する必要あり。** 中小企業は資源と熟練技術がないためハッカーとウィルスの攻撃され易い。IT セキュリティ市場は将来性がある。

## 台湾

ベンチャー・キャピタル投資

- **日系企業は中国進出の試金石とするため台湾を生産拠点というより研究開発及び製品設計の拠点としつつある。** 日系企業の 60%は台湾での研究開発費を増額する予定。

## 香港

インターネット

- **ソニーのブロードバンド・サービス・プロバイダーであるソー・ネットは香港での業務から撤退。** 顧客は固定電話回線運営の PCCW に譲り渡す。PCCW はネットビゲーター名でサービスを継続。

通信

- **チャイナ・モーション・テレコムはファエイ・テクノロジーと協力し中国と世界を結ぶ国際インターネット通信規約に基づくネットワークを構築。** 2500 万米ドルを投じる次世代ネットワーク。

## シンガポール

半導体

- **チャータード・セミコンダクター・マニュファクチャリングやファイザーのおかげで米国、中国、欧州への輸出が伸び7月の輸出額は予想以上。** 電子関連の輸出は6月に30%増加した。

## 米国/カナダ

インターネット

- **グーグルの新規株式公開は公開価格が 85 米ドルと決定。** 時価総額は 231 億米ドルとなる。新規公開による資金調達額は 17 億米ドル。上場日は株価が上昇し 100.34 米ドルで高いを終えた。

## IRG テクノロジー、メディア・通信及び生活科学 週間市場調査

2004年8月15日から2004年8月21日の週

- **高速インターネット・サービスの成長率は第二四半期に年間で最低を記録。**ブロードバンドの成長率は学生が夏休みに入るため通常第二四半期に成長率が鈍化する。
- **競争激化のためヤフーはウェブ・アドレス等保存用の「ブレースホルダー」を低価格で供用開始。**保存スペースを著しく拡大できる。料金は年額で9.95米ドル。

### ソフトウェア

- **オラクルは2ヶ月以内に最新の営業管理アプリケーションを発売する予定。**商品名はオラクル CRM11i11。営業と業務管理等との連携を強化する。業界ではシーベルが先行している。
- **先日利益予測の下方修正を発表したヒューレット・パカード (HP) は2種の SAP のシステムを結合したことが問題と指摘。**HP もコンパックも SAP のシステムを利用していた。

### ハードウェア

- **IBM は中規模企業用に i シリーズのサーバー15550 を発売する。**プロセッサを2つ搭載した15529 とプロセッサを16搭載した570モデルの中間機種。従業員が数百人以上千人以下の企業用。

### メディア、娯楽、ゲーム

- **アップルの i チューンから顧客を奪うためリアルネットワークはインターネットでの楽曲販売を半額にする予定。**i チューンより50セント低価格の1曲49セントで販売する。売上高増が目的。

### モバイル/無線通信

- **クアルコムは決算第三四半期の純利益は倍以上。**今年4回目の利益予測上方修正。クアルコム技術を利用した携帯電話の売上台数予測を5月時点の1億5600万台から1億6400万台に上方修正。

## 欧州

### ソフトウェア

- **ロンドンのニューハム区の担当者はマイクロソフト導入費用を下げるためリナックスに対する関心を装ったことを否定。**マイクロソフトの12製品を導入するが5年間で590万米ドル節約できる。

### IT

- **アルパリオンは米国のインターウェブを5600万米ドルで買収すると発表。**アルパリオンはブロードバンド技術に特化。インターウェブは携帯電話運営会社に機器とサービスを提供している。